

	対象ガス	使用圧力	接続口径
EA300 - 5D	可燃性ガス	0.127MPa	M16X1.5左ネジ
EA300 - 5E	酸素用	0.99MPa	M16X1.5右ネジ
(乾式安全器 逆火防止器)			

乾式安全器は下流側で発生した逆火現象の上流側への伝播を防止する装置です。
労働省・産業安全研究所技術指針適合品 (依協第856号)

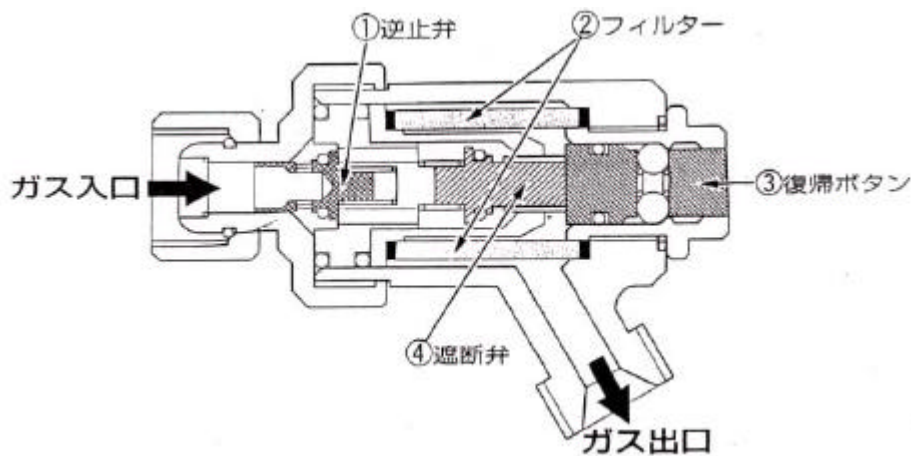
重要 可燃性ガス及び酸素を使用し金属の熔接、切断または加熱作業を行う場合は労働安全衛生規則に基づき下記 1～ 3のいずれかの資格が必要です。

資格を有しないものは当製品を使用してはいけません。

労働安全衛生規則 第41条 (就業制限についての規則)

1. ガス熔接作業主任者免状を受けたもの
2. ガス熔接技能講習を終了したもの
3. その他労働大臣が定めるもの

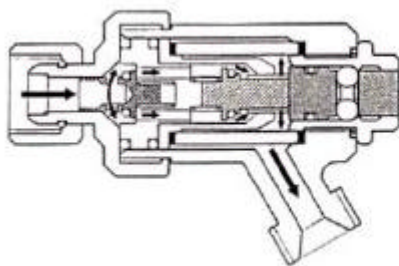
(各部の構成及び名称)



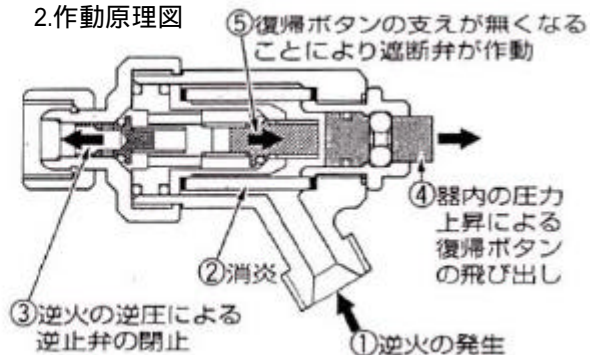
(作動原理)

通常使用時、使用ガスはガス入り口側から逆止弁を押し上げ、ガス遮断弁を通り、消炎フィルターを通過しガスの出口に流れます。逆火時は消炎フィルターで火炎が消され、逆火時の圧力が復帰弁を移動させ、遮断弁が作動しガスの供給を遮断します。この時、ガス遮断弁はその位置でロックされるようになっています。ガスのみの逆流時は逆止弁が働きガスの逆流を阻止する構造となっています。

1.通常の使用状態におけるガスの流路図



2.作動原理図



(安全に使用して頂く為に)

1. 損傷機器の使用禁止

損傷していたり、ガス漏れの疑いがある機器は使用しないで下さい。

2. 使用ガス

当製品に表示されたガスの種類以外のガスは使用しないで下さい。誤って表示したガス以外のガスを使用した場合は逆火阻止機能、逆流阻止機能など本来保有している機能が正常に働かなくなります。

3. 機器への油及びグリスの禁止

当製品に潤滑油は不要です。油やグリスは酸素がある場合は燃えやすくなり着火や火災の危険があります。

4. 指定圧力での使用

使用圧力は指定圧力範囲以外で使用しないで下さい。使用範囲より低い場合はガスが流れなくなり、越えた場合は機器の故障、爆発の危険性があります。

5. 接続部機密の確認

接続部から漏れがあってははいけません。またネジ部や調整器、ホース等の連結部に大きな力を加えてはいけません。接続部漏れ検査には火炎を使用してはいけません。機密の確認には検知液(石鹼水)を用いて下さい。

6. 機器の取扱い

当製品は丁寧に取扱いして下さい。当製品は強い衝撃や振動を受けると誤作動したり逆火阻止機能を損ねる事があります。

(操作)

1. 使用機器との接続

圧力調整器出口または配管取り出し口に当製品の井陸地接手を接続して下さい。当製品に表示してあるガスの流れを確認して正しく接続して下さい。当製品の出口にゴムホースを接続して下さい。

2. 接続部の漏れの確認

吹管の各バルブは閉じた状態で、圧力調整器の取扱説明書に従って使用ガスの圧力を使用する圧力まで上げて下さい。各部接続の漏れを検知液(石鹼液等)で確認して下さい。

(逆火の処置)

注意 逆火したときは遮断弁が作動しガスの供給がストップします。次の手順で復元(リセット)して使用して下さい。復元(リセット)できない場合は直ちに修理点検を受けて下さい。吹管及び陽気の各バルブを閉じて下さい。逆火の原因を究明して除去して下さい。保守点検して下さい。復帰ボタンを押し込み遮断弁を復元(リセット)して下さい。